

# YOSANO

広報よさの

No.145

第2駐車場

武道館



## 今月の表紙

第40回京都府民総合体育市町村対抗駅伝競走大会 (2月11日撮影)

### ●主な記事

- 02 第2次与謝野町総合計画(案)が答申されました
- 04 平成30年4月から消防団を再編します
- 05 よさの人 スターボーイズ
- 16 アベリスツイス大学生・高校生受け入れ事業

3

2018

第1次与謝野町総合計画から10年、未来の与謝野町へつながる計画

# 第2次与謝野町総合計画（案）が答申されました



左から、与謝野町総合計画審議会副会長 足立経彦氏、会長 杉岡秀紀氏、山添町長

## 織りなす、新たな未来

平成30年度からの与謝野町の総合的かつ計画的な行政運営を図るため、人口減少・少子高齢化等の社会情勢の変化を踏まえつつ、将来にわたり持続可能なまちを展望する新しい「与謝野町総合計画（基本構想・基本計画）」の策定について、町長から諮問を受けていた与謝野町総合計画審議会（杉岡秀紀会長、委員15名）は4回にわたる慎重審議を終え、2月15日、山添町長に対して「第2次与謝野町総合計画（案）」の答申が行われました。

この計画（案）では、「水・緑・空 笑顔がやぐふれあいのまち」で目指してきた「自然」との調和、一人ひとりのかがやく笑顔と豊かなふれあいを継承しながら、住民の宝である「伝統」と「人」を加えた「人・自然・伝統 与謝野で織りなす新たな未来」を与謝野町が目指す未来像として掲げられています。この未来像には、経糸と緯糸が交わって風合い豊かな丹後ちりめんが織りなされるように、自然と伝統が交わり

ながら、まちの主人公である住民一人ひとりが「人財」となり与謝野町の新たな未来を創る、という意味が込められています。

また、まちづくりの基本理念として3つの「み」：「みんな」「みらい」「みえる」が掲げられています。与謝野町に暮らす「みんな」の手によって、将来世代のために「みらい」を見据えた未来志向のまちづくりを、主人公である住民（みんな）にとって「みえる」ように進めていくこと、みんなが知恵を出し合い、地域の力を育みながら、多様な主体が協働でまちづくりを推進していくことなど、魅力あふれる持続可能なまちの実現に向けての強いリーダーシップの発揮に期待を寄せられました。

答申された計画（案）を基にした第2次与謝野町総合計画を議案として3月議会へ提案し、議会の承認が得られれば平成30年度からスタートする計画となります。

総合計画審議会からの答申文および答申された計画（案）は町ホームページで公開しておりますのでご確認ください。

## コンセプト

### 3つの「み（みえる みらい みんな）」

—「みえる」まちのためにつくる（創造的計画）

—「みらい」志向でつくる（長期的計画）

—「みんな」でつくる（総合的計画）

## 皆さんと共に歩む

### 「これからの与謝野

計画の策定にあたり、住民参画・職員参画を策定方針に掲げ、3つのコンセプト「みえる」まちのためにつくる（創造的計画）・「みらい」志向でつくる（長期的計画）・「みんな」でつくる（総合的計画）の下、多くの住民の皆さんに関わっていただきました。

住民の皆さんにご協力いただいた「まちづくりアンケート」をはじめ、職員がまちへ飛び出し住民の皆さんの声やまちへの想いをお聴きした「まちかどインタビュー」、「よさの想い人インタビュー」、未来の与謝野町を担う中高生が語り合った「中高生みらい会議」、町内のさまざまな団体とまちや地域の未来を語り合った「あっちこちこちみらい会議」、そして、人口減少・少子高齢化社会という厳しい時代の波に翻弄されないで、与謝野町ならではの持続可能なまちづくりを目指す、その一歩を踏み出した与謝野みらい会議「みんなの・みらいが・みえるみーティング」など、述べ約2000人も皆さんの声と想いが、第2次与謝野町総合計画（案）に盛り込まれました。



## 未来像

### 人・自然・伝統 与謝野で織りなす新たな未来

## 未来へつながる人づくり

未来へつながる和謝野町を創りたい。与謝野町の魅力を高めて未来へ残したい。皆さんの描かれた未来像とまちづくりへの熱い想いは与謝野みらい新聞や与謝野町有線テレビ、SNSを通じて、住民の皆さんだけでなく、与謝野町に縁ある人、与謝野町に関わる人、与謝野町に関心を持てる人など広く知っていただくことができました。

計画は作って終わりではありません。「できることからはじめよう」を意識し



昨年の5月以降、多くの皆さんに書いていただいたひまわりカード。総数712枚の与謝野町への想いを一枚一枚読み返し・振り返りながら、皆さんの『よさの愛』を大きなハートとしてカタチにしました。

たり、「できることは何だろう」と考えてみることで、自身にとってのまちづくりの第一歩です。そして今、与謝野町総合計画策定サポーターの皆さんを中心に、与謝野町の魅力を感じ、「自分たちのまちは自分たちでつくる」、「できることからはじめよう」という気持ちを持てるような総合計画別冊を作成中です。完成した総合計画別冊は、住民の皆さんのお手元へお届けすることとしています。楽しみにお待ちください。



スターボーイズ所属メンバーのみなさん

「イチ、イチ、イチ、ニツ、ソレ！……」。2月のある朝、子どもたちの活気に満ちた声が体育館に響く。息の合ったかけ声でウォーミングアップのランニングを行うスターボーイズの選手たち。この時期、雪が残るグラウンドでは練習ができないため、体育館が主な練習場となる。キャッチボール、フリーバッティング、走塁練習。選手それぞれが成長を目指し、練習に励んでいた。

2010年に設立された学童野球チーム「スターボーイズ」。設立初年度は「野田川2010」というチーム名で活動していたが、2年目から現在の「スターボーイズ」に。野田川地域の学童野球チームに所属する6年生を対象に、各所属チーム卒団後から中学校に入学するまでの間も野球の練習を続けられる場を設けたい、そして小学校卒業後も野球を続けてもらいたい

2011年には岩滝地域のチームから選手を受け入れ、野田川・岩滝地域の6年生が所属する合同チームへと成長。そして2017年、加悦地域のチームからも選手を受け入れるようになり、今年度からオール与謝野のチームとして活動が行われている。

現在のスターボーイズは、町内各チームで6年生が卒団を迎える毎年10月ごろから練習を始め、3月に行われる最後の大会「美津馬杯」での優勝を目標に、練習を重ねている。26人の子どもたちが所属し、週2回、岩屋小学校で練習している。また、加悦地域の子どもたちが加わった今年度から、「選手たちにより多くの出場機会を」と「スターボーイズA」「スターボーイズS」と2つのチームを編成し練習試合や大会に参加している。

昨年11月から2月にかけて行われた第9回八幡卒団少年野球大会スポーツデポ杯では、府内や大阪、奈良から68チームが出場したが、強豪チームをおさえスターボーイズAが堂々の3位に輝いた。また、1月の南但スポーツ杯第15回但馬ドーム地域大会少年野球選手権では北近畿の14チーム

# よさの人 Vol.51

## 与謝野の6年生野球チームが活躍 スターボーイズ



そして2017年、加悦地域のチームからも選手を受け入れるようになり、今年度からオール与謝野のチームとして活動が行われている。



南但スポーツ杯第15回但馬ドーム地域大会少年野球選手権で行われたホームラン競争で第1位に輝いた吉田基希君。チームでも4番を任せられ、長打には自信があると語ってくれた。

美津馬杯に向けキャプテンの今井球己君（前所属・加悦スターボーイズAとSが戦うことが目標。このまま良い雰囲気で大大会を迎え、ベストを尽くしたい）、また副キャプテンの山城一帆君（前所属・山田ボンバーズ）も「絶対に優勝したい」と力強く意気込みを語ってくれた。

◎ 与謝野町消防団からのお知らせ

# 平成30年4月から消防団を再編します

与謝野町消防団は、より良い消防団活動を行うことを目的として、平成30年4月から以下のとおり組織の再編を行います。

## ☑ 岩滝地域の分団を統合します

岩滝地域の「岩滝第1分団と岩滝第2分団」、「岩滝第3分団と岩滝第4分団」をそれぞれ統合します。統合によって、それぞれ団員定数が30人と42人の分団となります。

## ☑ 方面隊が解消、分団名称が変わります

これまで加悦・岩滝・野田川の旧町域を管轄する3つの方面隊を編成していましたが、これを解消します。そして、これに伴い分団の名称を以下のとおり変更します。

北部地域	
現行	変更後 (H30.4 ~)
岩滝第3・4分団	第1分団
岩滝第1・2分団	第2分団
野田川第4分団	第3分団
野田川第5分団	第4分団

南部地域	
現行	変更後 (H30.4 ~)
野田川第3分団	第5分団
加悦第3分団	第6分団
野田川第1分団	第7分団
野田川第2分団	第8分団
加悦第1分団	第9分団
加悦第2分団	第10分団

※ 北から順番に通し番号としています。  
※ 第1～第4分団を「北部地域」、第5～第10分団を「南部地域」とします。

## ☑ 火災発生時における出動区分が変わります

これまで火災発生時は、旧町域で編成した方面隊ごとに出動していましたが、再編後は町全域を右図のように北部と南部の2つの地域に分け、その地域に属する全ての分団と、隣接する分団が出動します。

火災発生場所	出動分団
第1・2分団管轄	北部地域の全分団
第3分団管轄	北部地域の全分団および第5分団
第4分団管轄	北部地域の全分団および第5・6分団
第5分団管轄	南部地域の全分団および第3・4分団
第6分団管轄	南部地域の全分団および第4分団
第7～10分団管轄	南部地域の全分団



これからも与謝野町消防団は「火災ゼロの町・与謝野町」を目指してがんばります！

# 健やか広場 ▶▶ 鼻で呼吸ができていますか

鼻がつまると口で呼吸をするようになりませんが、口呼吸は体に次のような悪影響を及ぼします。  
 ◎乾燥により、唾液の作用が弱まるため、歯肉炎や歯周病、虫歯に

## 口呼吸が及ぼす体への影響

◎喉との境目にある組織（咽頭扁桃・アデノイド）の腫れ ※成長に伴って徐々に小さくなっていくが、個人差が大きいためほとんど小さくならない場合もある。

## 鼻づまりのおもな原因

◎かぜや花粉症、アレルギー性鼻炎、副鼻腔炎など炎症やアレルギーによる粘膜炎の腫れ  
 ◎過度の飲酒による粘膜炎の血管拡張  
 ◎鼻の中にできものや異物がある（特にこどもの場合、思いもよらないものをつめていることがあるので注意が必要）  
 ◎喉との境目にある組織（咽頭扁桃・アデノイド）の腫れ ※成長に伴って徐々に小さくなっていくが、個人差が大きいためほとんど小さくならない場合もある。

朝起きると口が渴いている、気がつくとき口で呼吸している人はいませんか。鼻は、呼吸に関係する器官であり、空気中のゴミやウイルスなどを除去し、温かく水分を帯びた空気を体内に取り入れる働きをしています。このような働きをする鼻は次のような原因でつまることがあります。

口呼吸になると口で呼吸をするようになりませんが、口呼吸は体に次のような悪影響を及ぼします。  
 ◎乾燥により、唾液の作用が弱まるため、歯肉炎や歯周病、虫歯に

## 口の体操で鼻呼吸を取り戻す

口呼吸の原因のほとんどが鼻づまりと考えられます。鼻づまりは、蒸しタオルで鼻を温めると粘膜炎の血流がよくなり緩和しますが、一時的なものです。鼻づまりを感じたら、早めに医師に相談しましょう。

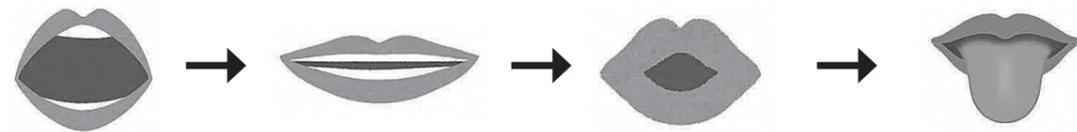
## 口の体操で鼻呼吸を取り戻す

口呼吸になると口で呼吸をするようになりませんが、口呼吸は体に次のような悪影響を及ぼします。  
 ◎乾燥により、唾液の作用が弱まるため、歯肉炎や歯周病、虫歯に

朝起きると口が渴いている、気がつくとき口で呼吸している人はいませんか。鼻は、呼吸に関係する器官であり、空気中のゴミやウイルスなどを除去し、温かく水分を帯びた空気を体内に取り入れる働きをしています。このような働きをする鼻は次のような原因でつまることがあります。

## ～「あいうべ体操」をやってみよう！～

- ①あーと口を大きく縦に開く ②いーと口を大きく横に広げる ③うーと口を強く前に突き出す ④べーと舌を突き出して下に伸ばす



①～④を1日続けて10回程度やってみましょう。(あごの疾患をお持ちの方は回数を減らしてください) この体操で口の周りの筋力をアップさせ、口を閉じる力がつきます。

## Info クアハウス岩滝で体を動かして健康になろう！

クアハウス岩滝のトレーニングルームに、指定管理者であるドルフィン株式会社により新たに2台のランニングマシンが設置されました。クアハウス岩滝は、トレーニングルームのほかにも圧注浴や気泡浴、サウナなどが利用できるパーデゾーン、年間を通して利用できる温水プールなどを備えており、健康づくりに取り組むことができます。皆さまのご利用をお待ちしています！



日ごろから鼻の通りをよくし、鼻で呼吸ができるようにしておくことが大切です。うがい、手洗い、規則正しい生活習慣、十分な睡眠で鼻づまりの原因となるかぜを予防する、「あいうべ体操」などで口の周りの筋肉を鍛えて鼻で呼吸がしつかりできるようにしましょう。

# 京都府北部7市町の図書館で本が借りられるようになります！

平成30年4月1日から、与謝野町民の皆さまは、与謝野町以外に福知山市・舞鶴市・綾部市・宮津市・京丹後市・伊根町にある図書館（図書室）でも本を借りられるようになります。

## 【利用時の注意事項】

- ・本を借りる場合は、それぞれの図書館で利用登録（カード発行）が必要です。
- ・貸出本の返却はそれぞれ借りた図書館をお願いします。
- ・貸出冊数や期間、登録手続きなどは、それぞれの図書館で異なりますので、詳しくはご利用になりたい図書館にお問い合わせください。

## 与謝野町立図書館の利用について変更点があります

この図書館利用の広域化に伴い、与謝野町立図書館の利用について、以下のとおり変更します。

- ①与謝野町に在学・在勤に関わらず、6市町（福知山市・舞鶴市・綾部市・宮津市・京丹後市・伊根町）にお住まいの方にも、利用者カードをお作りします。
- ②与謝野町内の在学者を除く6市町在住者と、6市町以外に在住する与謝野町内の在勤者には、利用登録時に利用者カード発行に対する実費として150円を徴収します。なお、これらの利用者に対しては、貸出冊数10冊まで、期間は14日間と変わりませんが、他市町からの図書取り寄せ（相互貸借）はお受けしません。
- ③利用者カードを紛失された際の再発行料を150円とします。  
※以下の表をご確認ください。
- ④利用登録時には、名前・住所・生年月日等が確認できる公的な証明書（保険証・運転免許証・住民票など）のほか、在学・在勤を示す証明書（学生証・社員証）を提示していただきます。

利用者	・町内在住者 ・町内在学者	・6市町在住者 ・町内在勤者	左記のどれにも 該当しない方
利用範囲			
館内閲覧・複写・資料検索	○	○	○
貸出・予約・館内AV視聴など	○	○	×
相互貸借 ※他市町の図書取り寄せ	○	×	×
カード発行料	新規登録	0円	発行しない
	再発行	150円	

## 登録情報更新へのご協力のお願い

図書館利用の広域化に伴い、利用登録情報の正確性を保つため、4月以降順次、図書館来館時にカウンターで、利用者の皆さまへ登録内容を確認させていただきます。その際には、利用登録時と同様に身分証明書（保険証・運転免許証・住民票など）の提示をお願いします。

今後は確認後3年を目処に情報更新をお願いしていく予定としておりますのでご了解ください。



- 問い合わせ先／与謝野町立図書館 ☎46-2451 加悦分室 ☎43-0376 野田川分室 ☎43-0087
- 開館時間／午前10時～午後6時 ●休館日／毎週月曜（本館・加悦分室）、毎週火曜（野田川分室）、毎月最終木曜（共通）



●丹後環境シンポジウム

丹後の環境について考えました

2月4日、野田川わーくばるにおいて「丹後環境シンポジウム」が開催されました。丹後の豊かな環境を見つめ直し、丹後の環境を守り伝える活動の輪を広げることが目的に開催されており、今年に加悦谷高校書道部による躍動感溢れる書道パフォーマンスから始まり、元伊根町地域おこし協力隊の杉本健治さんによる基調講演が行われたほか、石川小学校の4年生16人が学校の周りに飛来するコウノトリの生態について発表しました。

3月末まで加悦谷高校書道部がこのシンポジウムで書いた作品を加悦庁舎1階玄関ホールに展示していますので、ぜひご覧ください。



コウノトリについて発表する石川小学校の児童

●よさのみらい大学

視点を変えて生まれる新たな価値

2月の講座は全3講座。地域からの情報発信、地元で考える生き方、丹後で見つけた<sup>なりわい</sup>生業。テーマもバックグラウンドも違う三者三様の講師による講座は、「多様な価値観」、「選択する生き方」、「関わりたくなる取り組み」という共通点から、受講者は地域と自身を活性化させるヒントを得ている様子でした。

今回の3講座は、地元に関係が深く、講師の自ら仕掛けていく姿勢に、講座後の受講者の表情からは、新しい何かをつかみ背中を押されているように感じられました。



2月に開催された各講座の様子



駅伝出場者と関係者のみなさん

●第40回府民総体市町村対抗駅伝競争

与謝野町チームが8位入賞！

2月11日、「第40回府民総体市町村対抗駅伝競争」が福知山市三段池公園総合体育館前をスタート・ゴール(36.309km、8区間)に開催され、「市町村対抗の部」において与謝野町チームが見事8位入賞を果たしました。府内市町村から、「市町村対抗の部」に21チーム(オープン参加含む)、「市町村チャレンジの部」に10チームが出場した今大会。雪が舞うなかでのレースとなりましたが、懸命にたすきをつなぎ、「市町村対抗の部」のタイムは2時間3分35秒で8位入賞、またオープン参加である「チャレンジの部」でも7位という結果を残しました。

最後の力を振り絞り走り続けるアンカーの安見さん



●平成29年度与謝野町人権啓発作品優秀作品表彰式

人権啓発を考える機会になりました

町内の小中学生から、人権に関わる作品を募集し、優秀作品を表彰することによって人権意識の高揚を図る「平成29年度与謝野町人権啓発作品優秀作品表彰式」が2月24日、加悦地域公民館で行われました。

表彰式では、町内の小中学生から応募のあった495点の作品の中から、標語の部30点、詩の部5点、作文の部5点、ポスターの部12点の計52点の作品が優秀作品として表彰され、詩と作文の部の受賞者による作品の朗読が行われました。



優秀作文の朗読を行う山口章介君(加悦小6年)

ALTリレーコラム [第82回 トリニダード・トバゴのお祭り by ジョアンナ・ミンホン] COLUMN

皆さんこんにちは。ジョアンナです。3月になり日差しが少し暖くなりました。春が来るのを待ち遠しく思います。私の故郷であるトリニダード・トバゴでは2月12、13日にカーニバルが開催されました。カーニバルは私の故郷のお祭りで、華やかな衣装を身にまとった人々が、「阿波踊り」のように街中を踊りながらねり歩きます。

カーニバルはキリスト教のお祭りであり、「灰の水曜日」と呼ばれる祭日の前日と前々日に行われます。「灰の水曜日」とは、キリストの受けた苦難をしのび、40日間の断食をする「受難節」の最初の日です。カーニバルという言葉はラテン語に由来し「肉へのお別れ」を意味します。厳しい断食期間に入る前に人々はカーニバルで食べて踊って楽しみます。

カーニバルは、ブラジルのリオ、アメリカのニューオーリンズなどが世界的に有名ですが、トリニダードも同じくらい有名です。その歴史は古く1783年にフランス人が始めたものに奴隷解放によりアフリカ系の人々が参加するようになり今のかたちになりました。

カーニバルの見どころは心躍る音楽と華やかな衣装です。期間中はさまざまな種類の音楽、例えばカリブソ、カイト、ソカ、チャトニー、エクステンボと呼ばれるテンポの速い陽気な音楽が絶えず流れています。カーニバルには地元住

民のほか、衣装さえあれば観光客でも参加できます。鮮やかな色のビーズや人工の宝石、羽毛で飾られた衣装は見るものの目を楽しませてくれます。

また、カーニバル期間中にはさまざまなコンテストが開催されます。トリニダード発祥の楽器である「スティール



昨年の「J'Ouvert(ジュヴェ)」の様子(左が筆者)

パン」(金属製のドラム)バンドのコンテスト「パノラマ」は毎年首都で盛大に開催され、出演者は大迫力の演奏を繰り広げます。「ソカ・モナーク」と呼ばれる大会はソカ(カリブ海で人気のあるメッセージ性のあるリズムカルな音楽)歌手の頂点を定める大会であり、優勝者には賞金と「ソカ・モナーク(ソカの王様)」の称号が与えられます。そして、「キング&クイーン」と呼ばれる大会は衣装の豪華さを競います。衣装はまるで「ねぶた祭り」の山車のように大きく、その迫力に圧倒されます。

カーニバルで私が最も好きなのは「J'Ouvert(ジュヴェ)」と呼ばれている催しです。これは、フランス語で「初日」を意味し、カーニバル初日の朝、夜明け前に始まり夜明けとともに終わります。人々は私服で踊り、音楽を楽しみ、お互いに塗料や泥を投げつけ合います。その後、華やかな衣装に着替えて祭りに戻ります。私は今年のカーニバルに参加できないことを寂しく思いましたが、同じくらい与謝野町のお祭りを楽しみにしています。春はもうすぐです。皆さんと、この町の春を楽しめることをうれしく思います。

公民館訪問 [第48回 加悦奥地区公民館]

と名が付く加悦奥地区公民館。近年、高齢者世帯も多く、空き家も年々増加傾向にあり、若年世帯も増えつつありますが人口も減少気味の地区です。そんな中でも各隣組から選出役員のお世話で、ふれあいサロン、長寿会、子ども愛護会、体育部、予備消防等が公民館を中心に活発に活動を行っています。また、公民館活動として「レディース21」のエアロビクス、アレンジフラワー、手芸等が多年にわたり活動、なかでも平成28年度より始まった水彩画は各地で個展を開いておられる地元染色家の白田俊介氏のていねいな指導で作品作りに励んでいます。文化祭ではそれらのグループの作品が半数以上にとぎわつていま



白田氏の指導による水彩画



地元老師によるしめ縄作り

「夏祭り」では若者や子育て世代が企画・運営、他地区のような派手さはありませんが子どもからお年寄りまでが集い、真夏の一夜を楽しんでいます。公民館活動のなかでも異色なのが地産地消として、「麦プロジェクト」のうどん用小麦と紅花、「蕎麦道楽」のそば等を区内の畑を借り栽培しています。栽培したうどん用小麦は、文化祭や町内のイベントにて「権現うどん」として出店し、紅花も切り花として販売しています。また、年末には「手打ち蕎麦」や「門松・しめ縄」などの講習会を開いて広く区民の参画を促しています。



世代を超えた夏祭り



## 子育て支援センターをご存知ですか？

子育て支援センター利用案内

子育て応援課 ☎ 43-9024

野田川子育て支援センター	
開設日	月～金（祝祭日は休み）
時間	午前9時30分～午後2時30分
場所	旧岩屋保育所（岩屋205番地）
電話	0772-42-6116
加悦子育て支援センター	
開設日	火・水・木（祝祭日は休み）
時間	午前9時30分～午後2時30分
場所	やすら苑内（加悦奥807-7）
電話	080-8510-6185
岩滝子育て支援センター（はあとふるねっと）	
開設日	月・水・金（祝祭日は休み）
時間	午前10時～午後3時
場所	旧かえでこども園（岩滝861-6）
電話	080-2482-8642



**与** 謝野町内では、3カ所の開設しています。「一緒に遊べる友達がほしい」「安心して遊べる場所を探している」「子育ての悩みを聞いてほしい」「そんな思いの親子さんのために、子どもを自由に遊ばせながら保護者の方は気軽にしゃべりを楽しみ、子育ての悩み、相談、ストレス解消、情報交換、友達づくりなどのきっかけにご利用ください。」

日も異なりますので、どこの支援センターでもご利用いただけます。また、初めての方はご利用のきっかけに、今まで利用している方は楽しみの機会としていただけるように、毎月、さまざまな行事を実施しています。日程や利用上の注意については、与謝野町ホームページや地区の掲示板、各子育て支援センターや役場各庁舎にある月間予定表でお知らせしています。町外在住の方もご利用いただけますので、ママ友パパ友などお誘いあわせて、ご都合に合わせてご利用ください。

## ご協力ありがとうございます！

子育て支援センターでは、利用者の方のボランティア活動やご寄付により、事業運営にご協力をいただいています。多くのご好意について限られた紙面では紹介しつくせませんが、最近では、野田川子育て支援センターへ立派なおひな様のご寄付をいただきました。皆さま、ご協力ありがとうございます。



## 与謝野町ひまわりフェスティバル終了のお知らせ

平成25年から平成29年にかけてリフレかやの里周辺で開催してきました「与謝野町ひまわりフェスティバル」は昨年をもって終了し、平成30年以降のイベントの実施予定はありません。

段々畑を覆いつくす約20万本のひまわりが創り出す絶景はいつしか与謝野町の夏の風物詩となっていました。これまでイベントを支えてくださった方々、そして町内外からイベントにご来場いただいた多くの皆さま、本当にありがとうございました。

与謝野町ひまわり実行委員会事務局（リフレかやの里内） ☎ 43-1730

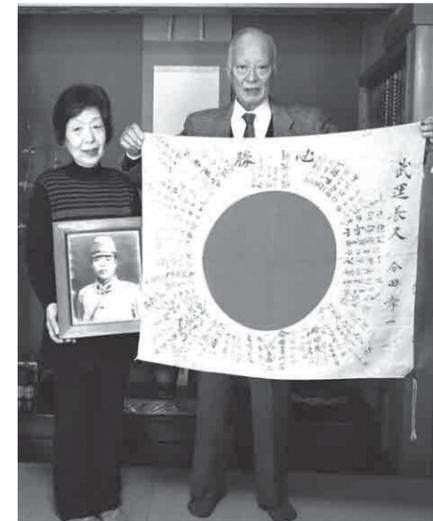


## 今田孝一さんの日章旗がご遺族に返還されました

遺留品返還

福祉課 ☎ 43-9021

2月7日、太平洋戦争中に22歳という若さでインドにて戦死された今田孝一さんの遺留品である日章旗が、米国在住 Kiehart さんから「遺族である今田米作さん（幾地）に返還されました。」



日章旗と孝一さんの遺影を持つ米作さんと妻の悦子さん

2011年、Kiehart さんから返還の申し出があり、「亡くなった兵士への尊敬の念から、郵送等ではなく人づてに遺族の元へと返還してほしい」とごう Kiehart さんの意向により、厚生労働省や京都府を通じて孝一さんのおいにあたる米作さんへ直接返還されました。



返還された日章旗とおじの孝一さんへの思いを語る米作さん

事返ってきたことをおじに報告したい」と話してくれました。また、「こんなにきれいな状態で帰ってくるとは思わなかった。しっかりと保管していただきありがとうございます」と感謝の思いも語ってくれました。

## ぶらり ☕ 認知症カフェ

～みんなのうちサロン（加悦奥）編～

みんなのうちサロンについて……

問 NPO 法人丹後福祉応援団 みんなのうち加悦奥 ☎ 44-1712

認知症カフェについて……

問 与謝野町地域包括支援センター（福祉課内） ☎ 43-9021



参加者みんなでケーキのデコレーション作業

町内で認知症カフェに取り組んでいただいている事業所を紹介する「ぶらり認知症カフェ」。今回は NPO 法人丹後福祉応援団さんが主体となっており「みんなのうちサロン」をご紹介します。

**どんなことをやっているの？**

主に7月の夏祭りは、子どもたちの力を借りて老若の交流を図る内容やお皿の絵付け体験、音楽療法、健康体操など行っています。地域に馴染み、地域の高齢者とその家族を支え

ていけるような活動を心がけています。介護相談は随時、日常的には休憩所として使用しています。また、介護者からの相談で急な対応が必要と思われるときは柔軟に対応ができるよう努力しています。

**ご参加費**

加悦奥地区公民館を中心に、内容により百合会館、やすら地域交流室にて開催しています。参加費は、200円から500円です。ぜひ、お気軽にお越しください。

## 認知症カフェってなに？

物忘れなどで不安のある方、また、ご家族様が気軽に訪れ、認知症の予防や閉じこもり予防、介護相談などを目的に、ほっこりとお茶をいただいたり、手作業や手作りお菓子などを一緒に作りながら、地域の方と交流をする場所のことです。

**今月の納期**  
4/2 (月) まで  
国民健康保険税 第10期  
介護保険料 第10期  
納期までに納付をお願いします

**滞納相談窓口**  
納期を過ぎた町税の納付相談窓口  
京都地方税機構 丹後地方事務所  
京丹後市役所 大宮庁舎 3階  
☎ 0772-68-1041

**与謝野町役場**  
☎ 43-9000 (代表)  
総務課  
☎ 43-9010  
防災安全課  
☎ 43-9011  
商工振興課  
☎ 43-9012  
会計室  
☎ 43-9013  
建設課  
☎ 43-9014  
企画財政課  
☎ 43-9015  
観光交流課  
☎ 43-9016

**加悦庁舎**  
☎ 43-9001 (代表)  
税務課  
☎ 43-9020  
福祉課  
☎ 43-9021  
保健課  
☎ 43-9022  
農林課  
☎ 43-9023  
子育て応援課  
☎ 43-9024  
教育委員会 学校教育課  
☎ 43-9025  
教育委員会 社会教育課  
☎ 43-9026  
議会事務局  
☎ 43-9027  
CATVセンター  
☎ 43-9028

**野田川庁舎**  
☎ 43-9002 (代表)  
住民環境課  
☎ 43-9030  
上下水道課  
☎ 43-9031



**地域おこし協力隊通信 ③1**

道の駅エリア担当 江種里榮子隊員 ☎ 観光交流課 ☎ 43-9016

地域おこし協力隊員の江種里榮子(エグエグ)です。この3月をもって与謝野町地域おこし協力隊の任期満了を迎えることとなりました。私は人や物や場が、自分の目の前に現れる時、今というタイミングの自分にとって必要な勉強の機会を迎えているように思います。与謝野町に来ることになったのも、その機会をここで迎える必要があり、図らずして近づく動き「ご縁」の力が呼んでくれたように思います。

地域おこし協力隊というキツカケから、地域や多くの方との出会いを迎えることができました。年齢や立場を超えて多くの方の思いに触れ、時とともにする中で、人とのつながりは「関係性」よりも「思いやり」こそが大切だと強く思うようになりまし

うになりました。何かの組織に属している仲間だからとか、結婚している仲間だから、家族だからといった囲いにとらわれることなく、目の前に現れる人の思いに触れて、その思いに対して動く気持ちや思いをかけたような行動が、確かな感触をもって生きる力を生んでいくように思うのです。

初めて与謝野町を訪れた時、この町を少しでも知りたいたいと思い、与謝野町で自転車を借りて、まずは旧加悦庁舎の観光協会へ向かいました。息を切らす私に、タイヤの空気や水を給してください「面接、がんばって！」とエールをいただきました。そこから面接会場の岩滝保健センターへ向かい、会場の位置が分からぬ私を宅配便の方が伴走して案内してください



写真/金屋・長宮神社裏山

町内に配布している  
広報誌には掲載しています

お悔やみ  
(敬称略)

**公の施設の指定管理者を指定しました**

平成30年4月1日から指定管理者が更新される施設の指定管理者が、12月定例議会の議決を受けて正式に指定されましたのでお知らせします。

今回の指定結果は、以下のとおりです。 ☎ 総務課 ☎ 43-9010

施設名	所管課	指定管理者名	指定期間
クアハウス岩滝 天の橋立岩滝温泉スタンド	観光交流課	ドルフィン株式会社	平成30年4月1日 ～平成35年3月31日(5年間)
野田川森林公園	観光交流課	合同会社コミュニティ野田川	平成30年4月1日 ～平成35年3月31日(5年間)

**1 月入札結果** ☎ 総務課 ☎ 43-9010

入札日	工事名	場所	業者数	落札業者名	予定価格 (千円/税抜)	最低制限 価格 (千円/税抜)	落札金額 (千円/税抜)	落札率 (%)	工事期間
1/26	ニッ岩峠線道路災害復旧工事(29災3312) 与謝川河川災害復旧工事(29災3312の1)	与謝地内	5者	石本建設株式会社	18,615	16,495	16,495	88.61	H30/2/2 ～H30/3/31
1/26	桜内川河川災害復旧工事(29災3307、29災3308)	金屋地内	4者	株式会社丸正組	11,268	9,912	9,912	87.97	H30/2/3 ～H30/3/31
1/26	庄ヶ崎大代線道路災害復旧工事(29災3309)	明石地内	6者	株式会社三野工務店	7,295	6,417	6,417	87.96	H30/2/2 ～H30/3/31
1/26	岩屋浄水場他ろ過砂補充工事	岩屋地内他	2者	足立石油株式会社	5,050	4,481	4,481	88.73	H30/2/3 ～H30/3/23
1/26	ソブ川改修工事	加悦奥地内	4者	株式会社井田建設	3,485	3,048	3,048	87.46	H30/2/2 ～H30/3/31
1/26	田中1号線道路災害復旧工事(29災3311)	滝地内	6者	株式会社丸正組	2,737	2,403	2,403	87.80	H30/2/3 ～H30/3/31
1/26	ニッ岩峠線道路災害復旧工事(29災3313)	与謝地内	5者	足立石油株式会社	2,201	1,933	1,933	87.82	H30/2/2 ～H30/3/31
1/26	町宮正導寺団地9・10号解体等工事	後野地内	4者	株式会社井田建設	2,310	2,066	2,150	93.07	H30/2/3 ～H30/3/20
1/26	滝岡農道舗装工事	滝地内	4者	株式会社田中工務店	3,380	3,006	3,006	88.93	H30/2/3 ～H30/3/26
1/26	大呂谷線・大門堂坂線測量設計業務委託	明石地内	6者	株式会社京都インクス	16,769	-	14,690	87.60	H30/2/3 ～H30/3/31

町内に配布している  
広報誌には掲載しています

おめでとう  
ごぞうます  
(敬称略)

まちのうごき  
平成30年1月末現在  
人口 22,215人 (-39)  
男 10,607人 (-17)  
女 11,608人 (-22)  
世帯数 9,115戸 (-12)  
※括弧内は前月比

※この欄で紹介する出生とお悔やみは、1月16日から2月15日までの届け出分です。また、役場窓口で届出の際に希望された方のみを掲載しています。

**3月21日「春分の日」のみ収集について**  
3月21日（水）は祝日のため、ごみ収集は行いません。お間違いないようお願いいたします。

**「高齢者肺炎球菌予防接種」はお済みですか？**  
予防接種法に基づく高齢者肺炎球菌予防接種を実施しています。

**予防接種法に基づく高齢者肺炎球菌**  
予防接種を実施しています。  
期間 平成29年4月1日～平成30年3月31日  
対象者 接種日において与謝野町民であつて、平成29年度末（平成30年3月31日）時点で満65歳、70歳、75歳、80歳、85歳、90歳、95歳、100歳の方  
個人負担金 3000円  
※後期高齢者医療被保険者証をお持ちの方は1000円  
その他 対象の方には平成29年4月に予診票を同封の上、個別案内をいたします。予診票を紛失された方は再発行をしますので保健課までお問い合わせください。

今年度対象の方で年度末までに未接種の場合、次年度以降費用助成の対象にはなりません。  
また、「23価肺炎球菌ワクチン」を過去に1度でも任意で接種された方は今回の費用助成の対象にはなりませんのでご注意ください。  
**☎・☎ 保健課 ☎43・9022**

す。なお、今回の調査は各ご家庭の漏水を調査発見するものではありません。  
※調査員は町発行の調査員証を携帯し、腕章をして調査にあたります。  
**調査期間** 3月上旬～3月31日  
**調査業者** 株式会社水管理企画  
**☎** 上下水道課 ☎43・9031

**配水管工技能講習会のお知らせ**  
耐震継手管等の配管・接合に関する知識や技能の習得を目的とした「配水管工技能講習会」が開催されます。  
**主催**（公社）日本水道協会  
**☎** 受講を希望される方や工事関係業者は協会ホームページ（http://www.jwwa.or.jp/haikan/）より直接お申し込みください  
**☎** 上下水道課 ☎43・9031

**江上文庫で「与謝野町子ども読書の読書会」を行います**  
**日時** 3月23日（金）午後1時半～3時  
**場所** 江上文庫  
**テーマ** 第71回「雀の学問」  
**参加費** 入館料のみで参加できます（一般200円・小中学生100円）  
**☎** 江上文庫 ☎43・2180

**図書館おはなし会のお知らせ**  
与謝野町立図書館では、次の日程で図書館おはなし会を開催しますのでぜひ参加ください。

**技能修得資金の支給申請について**

京都府では、経済的理由により技能修得が困難であり公共職業能力開発施設、専門学校等の技能修得施設において技能を修得するお子さんに對し、技能修得資金および入所支度金を支給します。  
**支給資格** 次の項目①～⑥のすべてに該当する世帯のお子さん  
①京都市内（京都市を除く）に居住していること  
②経済的理由により技能修得が困難なこと。（出身世帯の収入月額により審査します）  
③満20歳に達する日以降最初の3月31日までに施設入所すること  
④技能修得期間が1年以上で、授業時間が原則として1週間18時間（年間680時間）以上の技能修得施設（ただし、看護師および准看護師学校養成所を除く）に入所すること  
⑤技能修得施設卒業後、ただちに技能を活用できる業務に従事する意思を有すること  
⑥技能を修得することが世帯の自立更生に役立つと認められること  
**支給金額**（1人1施設1課程限り）  
▼入所支度金 5万5000円以内（入所時1人1回限り）  
▼技能修得資金 月額2万4000円以内（施設形態により異なる）  
**申請先** 福祉課

**4月から夜間延長窓口の開設時間が変わります**

平成30年4月から、毎週水曜日（祝祭日を除く）に開設しています夜間延長窓口の開設時間を、**午後5時15分から午後7時まで**に変更します。ご理解とご協力をお願いします。なお、取扱い業務内容は従来どおり以下のとおりです。  
■ 出生、死亡、婚姻、離婚など戸籍に関する届出  
■ 転入、転出、転居など住民異動に関する届出  
■ 戸籍謄抄本、住民票、印鑑証明などの証明書の発行  
※ 窓口では本人確認をしています。運転免許証等の身分証明書を必ずご持参ください。  
☐ 問い合わせ 住民環境課 ☎43-9030

**提出期限**

■ 第1次申請 3月15日（木）  
■ 第2次申請 4月5日（木）  
※ 第1次および第2次申請に間に合わなかったときは、随時申請となります。  
**☎** 福祉課 ☎43・9021

**世界自閉症啓発デー「ブルーライトアップ」集まれみんなの青い光たんこ〜を開催します**

4月2日の「世界自閉症啓発デー」および4月2日から8日の「発達障害啓発週間」は、自閉症をはじめとする発達障害への理解を深めるために、日本各地でランドマークを自閉症・発達障害啓発のシンボルカラーであるブルーにライトアップする啓発イベントが行われており、丹後・与謝でも自閉症啓発デーのイベントを開催しますので、ぜひご参加ください。  
**日時** 4月1日（日）午後5時半～7時10分  
**場所** 京丹後市丹後老人福祉センター・松風苑 間人皇后聖徳太子母子像（後ヶ浜）

**内容**  
▼ 午後5時半から 開会（松風苑）  
▼ 午後5時40分から オカリナコンサート（京丹後市丹後庁舎ホール）  
▼ 午後6時15分 ブルーライトアップ（間人皇后聖徳太子母子像）  
**参加費** 無料（ライトアップの光源は無料貸し出しします）

**☎** 参加希望者は当日に会場まで直接お越しください  
**☎** NPO法人丹後の自閉症児を育てる会 岩淵祐子氏 ☎080・1414・2766

**平成30年度京都市等文化資料保全補助事業のご案内**

京都府では、伝統民俗芸能で使用する屋台・道具や江戸時代以前の社寺建築などの修繕等において、その経費の一部を補助する補助事業を実施する予定です。  
なお、採択には京都府の審査があります。  
**申請書類** 事業計画書、見積書のコピー、写真（全体・部分写真 各2部）  
**☎・☎** 3月27日（火）までに社会教育課文化財保護係（☎43・9026）までお申し込みください。

**水道管漏水調査のお知らせ**

三河内・加悦奥・後野・加悦地区において水道管の漏水調査を次の期間で実施します。  
漏水状況によってはご家庭の量水器（水道メーター）まで確認するため、私有地内に立ち入り調査させていただきます。場合もありますのでご協力をお願いします。  
また、昼間、雑音等により調査困難な場所については夜間に実施しますので併せてご理解とご協力をお願いします。

**確定申告等に関する「電話相談センター」のお知らせ**

国税庁では、確定申告等に関する電話相談を行っています。平成29年中の所得に関する確定申告は、平成30年2月16日から3月15日までです。国税庁では、所得税の他、消費税、相続税などの相談を「電話相談センター」で受け付けていますので、分からないことなどがあればお気軽にご利用ください。ご利用方法は、☎0772-22-3271（電話相談センター）にお電話いただき、自動音声に従い「1」を押してください。

# アベリスツイスの学生が与謝野を訪問！

与謝野町と英国・ウェールズにあるアベリスツイスとの交流は、第二次世界大戦中、日本軍の捕虜となり大江山ニッケル鉱山で労働を強いられた英国軍兵士の故フランク・エバンス氏が、昭和59年に旧加悦町を訪問し、大江山運動公園に平和を願う慰霊碑を建立したことをきっかけに始まりました。平成4年からは友好の架け橋として高校生の相互派遣交流を進め、年々交流が深まっています。さらに、平成27年にはアベリスツイス大学と包括連携協定を締結し、毎年大学生を本町に受け入れています。

1月から2月にかけて、アベリスツイスの高校生、大学生がそれぞれ本町を訪れましたので、その様子をお伝えします。

## アベリスツイス大学生受け入れ交流事業



1月26日から2月5日までアベリスツイス大学生5人と随行者1人を受け入れました。

今回で3回目の受け入れとなり、滞在期間中、学生は町内の園児・児童との交流や染色体験、きもの着付け体験、ホームステイ等をおして本町での暮らしを体感しました。最後には、学生による報告会が行われ、滞在期間中に感じた文化の違いやホストファミリーへ感謝の思いを伝える機会となりました。学生たちは本

町を訪れる前から「与謝野町のために何かしたい」という思いで英国内の友人たちに本の寄付を呼びかけ、飛行機の重量制限があるなか、100冊もの児童書を学生自らが運び、本町に寄付してくれました。

このようなつながりに今後も多くの方々にご参加いただき、交流を深めることを目指します。



①報告会後に学生訪問団とホストファミリー、関係者で記念写真 ②初めてのきもの着付け体験 ③与謝小学校で書道にチャレンジ ④メッセージ付きで寄付された英国の児童書

## アベリスツイス高校生受け入れ交流事業

2月16日から25日までアベリスツイスの高校生6人と引率者2人を受け入れました。12回目の受け入れとなった本事業は、お互いの国や文化への理解を深め、戦争のない平和な世界を目指す人材を育成するという大きな目的を持っており、与謝野・アベリスツイス友好協会が中心となって行われています。高校生は、町内のこども園、小学校、高校での交流、さらに座禅や手織り体験などを行い、日本の遊びや教育、文化を体験し学びました。最終日には、広島平和記念資料館・原爆ドーム等を訪れ平和の大切さについても学びました。

今後も交流を深め、友情と平和が永遠に続くようにという願いを未来ある子どもたちに託していきます。



①山田小学校児童から折り紙を教わる高校生 ②加悦谷高校の生徒と二人羽織で文化交流 ③染色センターでTシャツ染め体験 ④宝勝寺での座禅体験 ⑤古墳公園でのまが玉作りと歴史学習

